

勇気

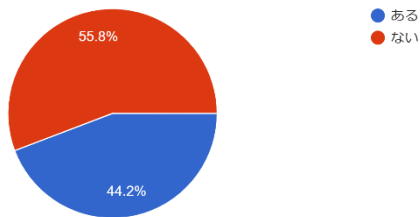
R6.7.3 発行
校長：種吉 信二

校長講話に寄せられた感想等を紹介しします

「長崎っ子の心を見つめる教育週間」のスタートとして、7月1日（月）の1時間目に「いのちを見つめる講話」を行いました。講話では、身体的にハンデを負って生まれたレーナ・マリアさんが生き生きと生活している様子や自分が自分としてこの世に生を受けることの奇跡ともいえるすごさを具体的な映像や数値をもとに話をしました。講話後、生徒に命に対する思いや考えなどを聞きました。以下にその一部を紹介しします。

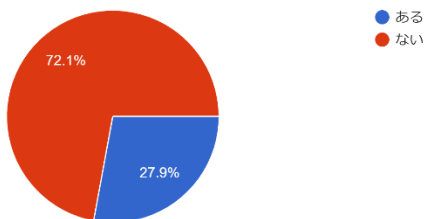
設問1 これまで生きている意味が分からないと思ったことはありますか？

これまで生きている意味が分からないと思ったことはありますか？
147件の回答



設問2 生きている意味について誰かと話したことはありますか？

生きている意味について誰かと話したことはありますか？
147件の回答



設問3 なぜ、人は生きていますか？

- ・子孫を残して次の世代に託すため。
- ・みんなと協力し楽しむために生きています。
- ・大切な人と大切な時間を過ごすため。
- ・生きる理由や生きがいを見つけるために生きています。
- ・神から命をもらったから。
- ・生きていく意味自体は、誰にもわからないと

思います。自分は、「これだ」って言える立場ではありません。ただ、自分の意見としては人によって生きる意味は違って、一人ひとりがその生きる意味を見つけて行動を起こしていくことが大切なのではないかと考えます。

- ・子を継ぐため、色んな人と関わるため、たくさんのひとなどを大切にするため、あたり前のことをするため。
- ・人生を楽しんだり、自分とは違う色々な人にあたりするためだと思います。
- ・いつか楽しい日が来ると願っているから。
- ・自分の夢ややりたいことを見つけたり、その見つけたことに挑戦したりするため
- ・その意味を探すため、生んでくれた両親に感謝するため、神様の気まぐれ。
- ・人は何らかの使命をもって生まれ、人として生まれたことには意味がありこれからたくさんの人と出会うため限りない人生のなか自分にできることを見つけていくために生きています。
- ・誰かに必要とされているから。
- ・人が生まれてきているのは奇跡で、それぞれどんな人でも生まれてきた意味があるから。
- ・命をもらったからには死ねないし、育ててくれた親や兄弟、仲良くしてくれる友だちがいるから。

設問4 本日の講話を聞いてどのような感想を持ったか聞かせてください。

- ・自分が生まれてくるためにどれだけ沢山の人が関わってきたのかと知ってとてもびっくりしました。
- ・今隣りにいる友達は唯一無二の存在で地球上に生まれることは奇跡といえると思います。
- ・自分はすごい確率を乗り越えて生まれてきたのだから、この命を大切にしていきたいと思いました。
- ・自分よりも不自由な状況で必死に生きている人がいるということを知ったので、自分も自分にできる精一杯のことをして楽しく生きようと思った。
- ・自分を責めることはせずに、なんでも前向きに生きることが自分のためにもなるとわかりました。まわりに人がいるということも当たり前ではないとおもいました。人生たのしみたいです。

- 命の大切さが改めてわかった。そして、これからは命を大切にしようと思った。
- いろんな人を見て、自分が今どれだけ幸せか分かった。なにか投げ出したいと思ったときには、今日のことを思い出して、乗り切ろうと思う。
- レーナ・マリアさんがどんな不自由な体でも諦めずに足を使って、料理や水泳、ドライブなどをしていてすごいと思いました。マリアさんの考え方がすごくいいと思いました。
- 障害があっても楽しく活動するには、自分が楽しいと思って神様に感謝しながら生活すればいいと思いました。私も人生で悩んだり楽しくないときは、自分で楽しくなるように工夫することと、神様に感謝して生活したいと思います。
- 今日の講話を聞いて最初からだめだと思うのではなく、何事にもチャレンジすることが大切だなと思いました！
- 私達の思う当たり前が当たり前でない人でも、自ら輝こうとして私よりも輝いている。私も自分にしかできないことを見つけたいと思った。
- 自分が自分として生まれて来ることは奇跡であり自分が生まれてくるまでは、たくさんの祖先がいることを知った。
- 僕はこの講話を聞いて確かにみんな親戚かもしれないうと思いました。
- 両足がない、両腕がないなどいろいろな障害を持っていてもみんなの支えを受けて生きている人がいるということで今、当たり前になっていることでも普段から感謝を込めて両親にも感謝の気持ちを言いたいと思いました、ありがとうございました。
- 手足がないからと言ってマイナスな発言やマイナスな行動を取らないで積極的に明るい人生を送ろうしているレーナ・マリアさんが素敵だなと思いました。私も時々マイナスな発言をしてしまう時があるのでマリアさんを見習って明るい人生を送りたいです。
- 今嫌なことがあっても、見方を変えれば楽しく過ごせるんだなと思いました。
- 自分がここに今いることも奇跡だし、一緒に過ごしている仲間と出会っていることも奇跡だから何気ないひとときを大切に濃い時間を過ごしていくとともに一人ひとりを尊重して大切に思っていきたいと思いました。
- 今回の講話でレーナ・マリアさんがあんなに不便だったとしてもマリアさんはプラスに考えて生きているのが素晴らしいなと感じ

- ました。私も明るく前向きに考えていきたいと思うことができました。
- 生きることは大切だと思いました。一人で悩まず相談する相手がいるならした方がいいと思いました。
- これからも命を大切にしていきたいし、周りが生きていることに対して辛くなっていたり、助けが必要なときは自分ができる範囲で話は聞いてあげたいし、助けてあげたいと思いました。
- 自分や他人の尊さについてあらためて実感しました。また、今隣りにいる人や関わりがないと思っていた人も自分たちの先祖の何処かでは関わりのある人だと聞き、この自分まで繋がれてきた命を次の代に受け渡せるように日々を大切に生きていきたいです。
- 生きているなかで物事に挑戦するときに絶対失敗すると思って諦めたこともあったけど、今日の授業を受けて他の人とは違う人が一生懸命生きていることを知って自信と勇氣をもらえました。
- 何兆分の1の確率で生まれることはわかっていたけど、今考えてみればすごい確率だなと思いました。昔死ねとかみんな簡単に言っていたけど生まれるだけで奇跡だからそれで本当に亡くなったら、もう生まれないうもしれない。
- 去年も自分たちが親と同じ遺伝子で生まれてくる確率を聞いて今年も聞いたがやはり今生きていることは奇跡だと思いました。自分が生まれてくるまでも沢山の人が関わってくれたから、生まれてこれたんだと思う。
- 一期一会を大切にしたいと思いました。人はみな奇跡の確率で生まれているので助け合って生きていきたいと思うし、たとえ悪口を言われたとしてもそれについて考えていきたいです。
- 私は講話を聞いて、両腕がなく、左足が短い人でも頑張って生きていおり、ビデオを見ながらとてもすごいと思いました。このような人でも生き生きと元気に楽しそうに生きていて、自分も頑張ろうと思えました。
-

感想を読み返してみて、かけがえのない「いのち」について、生徒一人一人が真剣に考えていることが伝わってきました。これからも自分の可能性を信じ、しなやかに考え、挑戦をする態度を磨いてほしいと願います。

「がんばれ長中、負けるな長中
よりよい社会を目指して 一歩前進」